

「加山さんの願い」

<p>1 資料の特質</p>	<p>【資料の内容】</p> <p>加山さんは散歩の途中で、顔見知りの佐藤さんが病死しているのを死後三日目にして発見する。衝撃を受けた加山さんは、地域のボランティア活動として老人の訪問を始めるが、自分なりの満足がある一方で、拒否する老人がいたり、近所の人からは「お金があるから」とか「いいかっこうをしている」と思われたりする。</p> <p>自分が相手に「してやる」という思いを捨てて、互いに一人の人間として向き合うようになった時、初めて対等な人間の交流が生まれた。</p> <p>【資料の生かし方】</p> <p>加山さんが地域ボランティア活動を志すきっかけになった事件は衝撃的ではあるが、実際の出来事でもある。同様の新聞記事などを資料として準備しておくこと、生徒をより共感させることができよう。</p> <p>主人公は大人ではあるが、ボランティア活動にかかわる問題は中学生にも同じ意味をもつ。自分自身のこととして受け止めさせたい。</p>
<p>2 展開例</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 中井さんに拒否された加山さんはどんな気持ちになっただろう。</li> <li>2 後藤さんに「お金がある」「いいかっこうをしている」といわれた加山さんは何を考えただろう。</li> <li>3 中井さんが加山さんに心を開くようになったのは、なぜだろう。</li> <li>4 加山さんが、「田中さんに謝まらなければならない」と考えたのはなぜだろう。</li> </ol>